

「第3回まちづくり基本条例 市民学習会」 アンケート結果

問1 参加者数

男性	44
女性	7
合計	51

アンケート回収者数

男性	27
女性	6
合計	33

回収率	65%
-----	-----

問2 アンケート回収者の年代

20歳代	男性	0人
	女性	0人
	合計	0人
30歳代	男性	2人
	女性	0人
	合計	2人
40歳代	男性	3人
	女性	0人
	合計	3人

50歳代	男性	6人
	女性	2人
	合計	8人
60歳代	男性	8人
	女性	4人
	合計	12人
70歳以上	男性	8人
	女性	0人
	合計	8人

問3 この学習会の開催を何でお知りになりましたか？(複数回答あり)

広報つばめ	7人	友人・知人からの誘い	0人
ホームページ	3人	グループ・団体からの呼びかけ	7人
チラシ	1人	その他	2人
市からの手紙	19人		

問4 本日の学習会のテーマについて、ご感想、ご意見などがありましたらご記入ください

先進地の自治体例がもっと欲しい。
良かったと思う。適当であった。
講師の先生の説明が分かりやすく、今後のまちづくり協議会での部会の方向性が見えて来た。
武蔵野市の考え方を聞いたことはおもしろいです。
課題設定の公共的なものかどうかを決めることが重要であり、住民要求と公共的課題の決定をどうするかだと思います。
行政改革、財政改革と自己責任と自助努力とのバランス、整合性が重要。どこまで住民が関与するのか。
自発的社会還元、自主的社会貢献を市民に認識していただくことが重要。それには公務員が襟を正し、不祥事があってはいけません。
今回はじめて参加させてもらいました。勉強になりました。
政策の過程での政策サイクル(企画立案 決定 実施 評価 企画立案...)に全て住民が参加し、討議する理念型の協働の方向に行くべきだと思います。また、それに参画するのに「まちづくり協議会」の代表が参加できるよう考慮していただきたい。
まちづくり基本条例を制定することにより、住民の参加意識が高揚することが一番大切だと考えている。自治会との関連をどうするか企画設定するのが大切であると思う。
講師が言われたお父さんのトイレの件。私もお父さんの言われることと同じです。200万円と言われれば何人も同じだと思います。
まちづくりの担い手 - 現状 - ということでしたが、もう少し具体的な事例を紹介して欲しかったです。概要の図はわかりやすいです。
本日の講演は、今までの学習の内容を整理されたもので非常にわかりやすかった。
公共的課題の設定について話してほしかった。
市民と行政との関係が、協働(理念型)となることが理想です。より多くの市民と職員が、この理想を実現する意識が持てるよう望みます。学習会の経過を自治会等の総会で報告いただくようにして、より多くの市民に伝わるようにしてはどうでしょうか。
大変わかりやすい説明、発表であったと思う。
大変わかりやすかった。
仕組みを理解しやすく説明され、よかった。
政策過程と住民の関わりは自分なりに理解できた。
知っているようで明確でなかったものが整理された。
政策過程と住民の関わりを教わって良く分かりました。

協働のテーマをもっと理解を深めるということで、参考となる講演を多くするのも必要かと思います。

だんだん、まちづくり条例が理解されます。

問5 本日の学習会の進め方について、ご感想、ご意見などがありましたらご記入ください

参加者の意見を伝える時間をもっと欲しい。

良かったと思う。

休憩時間をはさむことは良かったと思います。新大の法学研究科准教授を招いたことはいいことですが、法的制裁についてどうなるかも話してもらいたかった。

このやり方で良いと思います。

住民の関与の度合いの具体的な説明で、方向性が見えてきました。

このふりかえりシート（アンケート）を次の開催の案内の送付時に同封していただきたい。

現在3回目であるが、今後の進め方によって理解が深まると思う。

地域において考えが違ふ点をどのように整合していくのが教えてもらいたい。

意見交換の時間をもう少し多くとって下さると、もっと色々な意見が出て良いのではと思いました。

意見交換では、丁寧な答えでわかりやすかった。行政の方の説明も分かりやすかった。

まちづくりの担い手のP10の資料に具体的数字を示してほしい。

大変スムーズでよかったと思います。ホワイトボードのマーカーが太いと後ろの席でも見えると思います。市長代理者を立て、出席させるべきでは？部長持ち回りとか。

市の職員の説明が早口で聞き取れなかった。

市民の一般参加で、統計にもあった様に自治会が参加しやすいと思う。広く意見を求めるなら、自治会をベースにした方がよい。そのため、自治会三役の教育からスタートと感じました。

燕市のまちづくりの担い手 - 現状 - の資料の内容を広報つばめに掲載されたのですか？詳しく読まないのが悪いのですが、もしできたら、前もって見ることであればもっと理解できる。

慣れたせい聞きやすく司会の先生の好リードが良かった。

良かった。次回も楽しそう。

問6 その他、学習会に対するご感想、ご意見などがありましたらご記入ください。

事務局の説明で一生懸命な説明は感じられますが、言葉が速すぎてよく分からない部分がありました。もう少しゆっくり説明頂ければありがたいです。

会を追う毎に参加者が増える広報をもっとして欲しい。

今回3回目だったのですが、とても良い時間を過ごせました。

次回も参加したいと思います。

どんどん参加したいのですが、私用の件もあり出席出来ない日もあります。

市政の基本方針を全市の住民に周知徹底させるには相当の時間がかかる。理事者側も議会も職員もがんばってください。

馬場先生の説明が解り易く良かった。多くの質問に対しても適確に答えられて良かった。

学習会については非常に分かりやすいが、基本的に実施段階で色々な問題が提起されてくと思う。

まちづくり協議会との関連をどのようにしていくのか教えてもらいたい。

休日の出席はなかなか難しいです。

大変勉強になります。

私は燕地区から参加しております。車の運転ができないので、私のようにそのために参加できない方もおいでになるのではないかと思います。そこで提案ですが、巡回バスが利用できるように時間設定をしていただけないでしょうか。

市民意識調査のアンケートに参加したが、結果について本日わかって良かった。アンケート参加者だけでも結果を送付していただけたら、よりまちづくりに関心が持てると思った。よろしくお願いします。

ホームページの発言が多かったが、会場でホームページをどれくらい利用しているか聞いてみてはどうか。

前回のアンケート結果にもあったが、100人委員会のメンバーの参加が少ないのが残念。アンケート用紙の裏面が白紙なのはもったいないのでは？職員においても、協働のまちづくりというスタンスについて、意識の低い者がいる。市民に協働の意識が高まっても職員がそれでは実現に水をさす。職員全員が「まちづくりは協働である」という意識を持つよう教育すべきだと思う。

参加者の年代が高齢である。若い人達のためのまちづくりの必要性を考えると、中高生に出席してもらいたい。学校の生徒会役員などからお願いしてはどうか。
若い人の参加が少ないので、声をかけたらどうか。
この学習会をやって、後どうするのか知りたい。
各小学校単位にあるまちづくり協議会の役割・効果等についてお話を伺えればありがたい。次世代の年齢層が少ないのが残念です。
30代、40代の学習会参加を強く要望したいと考えます。
多数の出席が欲しい。
これからの燕市を担う人達がもっと多く出席できれば良いと思う。